



南九州市

農業委員会だより

令和2年9月発行 南九州市農業委員会事務局



農業委員と農地利用最適化推進委員

『南九州市の大地が儲かる農業へ』
南九州市農業委員会 会長 松村 孝徳

7月の南九州市農業委員会臨時会に於いて、實代前会長の後を引き継ぎ、会長に就任させていただきました。改めて、その責任の重さを痛感するとともに、最善をつくして職務の遂行に邁進すべく、心新たにしているところであります。

さて、今日の農業を取り巻く状況は、農業従事者の高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加など直面している課題も多く、また異常気象や新型コロナウイルス感染拡大の影響により、農畜産物の市場価格が大幅に変動するなど、先の見通せない状況にあります。

また農業の形態も歩く農業から乗る農業へ、さらに飛ぶ農業へと農作業の機械化は時代とともに大きく変化してまいりました。作れば売れる農業から売れるものを作る農業、さらには作ったものをどう販売していくか等変化しつつあります。そして更なるコスト低減に努めていかなければ、儲かる農業は達成できません。このようなことから農業委員会としても、農地所有者の意向を把握しながら、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消など「農地利用の最適化」をより一層推し進め、農業委員会としての役割を果たしていきたいと考えております。

農業委員会組織は、農業者の公的代表機関として、法令に基づき適正に農地制度を運用し実現する責務を担うとともに、高い倫理観が求められていますので、農地や農業経営のことで困った点がありましたら、地域の農業委員、農地利用最適化推進委員、力を合わせて南九州市農業発展のために頑張りますので、気軽に相談してください。

農業委員会は行政への建議、また諮問への答申などにより、政策に農業者の声を反映させるべく代表機関としての重要な役割を担っております。今後農業委員会として新たな自覚と決意をもって、南九州市農業発展のため全力を捧げる覚悟でございます。今後とも南九州市農業委員会の活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

農業委員及び農地利用最適化推進委員の紹介

新しい農業委員19人が7月20日に就任し、7月31日には農地利用最適化推進委員21人が委嘱されました。本市農業の未来を見据え、担い手への農地集約、耕作放棄地対策、経営改善への支援や老後のための農業者年金への加入推進など、一丸となって取り組んでいきます。

各地域の担当委員は下記のとおりです。農業委員と農地利用最適化推進委員は連携して農地に関すること、農業者年金に関することなど取り組んでいきますので、お気軽にご相談ください。

任期は就任の日から令和5年7月19日までの3年間です。

* 農業委員と農地利用最適化推進委員の役割

農業委員は、農業委員会の総会や部会での意思決定、つまり農地の権利移動や転用許可への意見の決定、農地利用最適化推進指針を作成し、農地利用最適化施策に関する関係行政機関への意見の決定を担っています。

農地利用最適化推進委員は、担い手への農地集積や遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進などであり、主に日常的な現場活動を担っています。

農業委員 (19名)

南九州市の大切な農地を未来につなぐため、農地利用最適化推進委員と密接に連携し、農業委員会運営に努めます。 ※氏名の下部の地区は、重点担当地区となります。

頤娃地域



永山 明美
上別府、栗ヶ窪
【会長職務代理者】



池田 慎
上別府、栗ヶ窪



雪丸 泰親
上別府、栗ヶ窪



本木下 裕一
郡、宮脇、御領



梅山 俊孝
郡、宮脇、御領

頤娃地域



吉崎 久男
別府



松永 克生
別府



宮原 俊郎
手蓑、知覧



桑代 純一
手蓑、知覧



松村 孝徳
霜出、中福良、浮辺
【会長】

知覧地域

知覧地域

東垂水 勝秀
松山, 松ヶ浦東垂水 美智子
松山, 松ヶ浦大隣 初美
松山, 松ヶ浦月野 貴大
清水, 田代, 神殿下之門 信洋
川辺, 高田

川辺地域

六反田 達郎
川辺, 高田福元 三徳
川辺, 高田今市 範男
勝目, 大丸松藺 勝郎
勝目, 大丸

農地利用最適化推進委員 (21名)

大切な農地利用の最適化を図るため、農業委員と連携し、遊休農地の発生防止・解消や農地の出し手、受け手への働きかけを行いながら、農地集積等に向けた地域活動を推進します。

顚娃地域

東 浩一
上別府飯山 猛
栗ヶ窪樋渡 洋男
郡祝迫 正哉
宮脇高江 京子
御領

顚娃地域

福留 明敏
別府小原 秀志
別府塗木 久代
知覧村永 芳夫
手藪上野 康久
中福良

知覧地域

知覧地域



塗木 清栄
浮辺



三宅 健一
浮辺



内園 哲郎
霜出



若松 順子
松山



仁田尾 三男
松ヶ浦

川辺地域



鮫島 正一
清水, 田代



藺田 誠
神殿



外藺 順子
川辺



三好 三紀子
高田



桐木平 洋一
大丸

川辺地域



内門 和彦
勝目

農地に関すること、農業者年金に関することなど、
お気軽にご相談ください。

読んでみませんか！ 農家の経営とくらしに役立つ情報をお届けします。



週刊

月4回金曜日発行
月額700円(消費税込)

購読申込みは、お近くの農業委員・農地利用最適化推進
委員、または農業委員会へお気軽にご連絡ください。